

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、17～23℃台を示し、平年並み～やや低めでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網——西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり27トンの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジが1日1統当たり1トンの水揚げで、前週の20%（前年を下回った）。北松南部地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり12トンの水揚げで、前週の67%（前年を下回った）。
- イカ釣——スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり5kgの水揚げで、前週の45%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり658kgの水揚げで、前週の67%（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり81kgの水揚げで、前週並み（前年並み）。壱岐勝本地区では1日当たり773kgの水揚げで、前週の70%（前年を下回った）。
- 定置網——五島魚目地区では、カンパチなどが1日1統当たり138kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり210kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり843kgの水揚げ。
- 一本釣——北松宇久地区では、イサキが1日当たり280kgの水揚げで、前週の40%（前年を下回った）。野母地区では、マアジが1日1統当たり12kgの水揚げで、前週の80%（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（5/20～5/23の4日間）沖合イカ釣（船冷凍）は、アカイカ漁、北太平洋出漁中。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～浜田沖～山陰沖～金沢沖～佐渡沖～山形沖で操業。鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>